

基本目標 5 まちの魅力を生かした 交流やにぎわいが生まれるまち

第 5 期総合計画		第 6 期総合計画		
第 5 期期間中の課題		目指すまちの姿	取組の方向性	施策
市民や団体と一体となった花のまちづくり	市内周遊の仕組み構築による滞在時間延長、消費拡大、新たな観光資源の掘り起こし	花の拠点「はなふる」を拠点としたガーデンツーリズムにより、訪れる人や宿泊者でにぎわうまち		5-2 花のまちづくり・ガーデンツーリズムの推進
恵庭市の市外での認知度不足			恵庭の魅力や資源の戦略的 P R による関係人口の拡大、及び産業連関表を活用した観光振興	5-1 シティセールスの推進
域内循環強化に向けた積極的な P R			「はなふる」を拠点としたガーデンツーリズムの構築	5-2 花のまちづくり・ガーデンツーリズムの推進
			観光客が市内で消費・飲食・宿泊してもらう取組による地域経済の活性化の推進	
		盤尻地区の自然環境をはじめ、カリンバ遺跡などの歴史・文化等の地域資源を生かした観光ができるまち	本市の東西方向に広がる豊かな自然や田園・歴史・文化等の地域資源を観光・レクリエーションへ利活用	5-6 観光地域づくりの推進
		スポーツ観戦や芸術鑑賞といった新たな視点により、交流人口の拡大や地域経済の活性化が図られるまち	スポーツツーリズムを通じた新たな観光による交流人口の拡大	5-7 スポーツツーリズムの推進
工業用地の需要拡大に伴う用地確保	次世代半導体関連産業等の関連企業集積への対応	恵まれた交通アクセスを生かした物流業や、良質な水資源を生かした食品加工業などの本市の強みを背景に、多くの企業が立地する産業の拠点となるまち	多様な産業の集積を見据えた、新たな工業団地の整備や企業誘致の推進	5-4 企業誘致や雇用の促進
			本市への次世代半導体関連産業確立の下支えや需要への対応	
生産年齢人口（1 5 歳以上 6 5 歳未満）の減少に伴う、新規学卒者の市外企業への就職による労働力の流出			市民の就労促進や就労機会の拡大、市内事業者の人材確保・育成への支援	
			多様な産業の集積を見据えた、新たな工業団地の整備や企業誘致の推進	
市内高等教育機関等の卒業者の市内就職率	農業従事者の高齢化、食料自給率の向上及び食料安全保障の確立	農業の担い手の確保や、生産性の向上による農業経営が安定するまち	市民の就労促進や就労機会の拡大、市内事業者の人材確保・育成への支援	5-3 農業・商工業の振興
			農業の土地基盤の整備、スマート農業の普及による生産性の向上、安定した経営の確立及び担い手の育成	
恵庭リサーチ・ビジネスパーク（株）の経営改善・事業継続	監視員や林業従事者の高齢化や担い手不足に伴う人材の確保や育成	農商工の連携や活発な地域経済活動による中小企業・小規模事業者の経営が充実するまち	起業・創業支援など、小規模事業者への産業支援	
市場や消費者の嗜好の変化に対応した売れる商品づくりや販路拡大				
郊外型店舗や大規模小売店の進出に伴う既存商店街の衰退				
商店街の高齢化による閉店に伴う住宅化やシャッター街化（空き店舗）				

基本目標 6 機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

第 5 期総合計画	第 6 期総合計画		
第 5 期期間中の課題	目指すまちの姿	取組の方向性	施策
札幌圏の人口増の受け皿としての近隣自治体との差別化	恵庭・恵み野・島松駅周辺を中心に都市機能を強化・充実することにより、にぎわいが創出され、多様なライフスタイルに適した生活ができるまち 市街地外縁部の田園地帯や森林地帯と住宅地、商業地や工業団地が適正に配置され、それぞれの特性を生かしたまちづくりによる、機能的な都市空間のまち	住居や雇用の確保、生活利便機能の向上など移住・定住ニーズへの対応	6-1 移住・定住の促進
若者（特に 2 0 代）の転出超過			
旧市民活動センターの土地・建物の利活用		都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、自然環境と市街地環境の調和がとれたまちづくりの推進	6-2 駅周辺のまちづくりの推進及び公共施設の適正配置
社会動向の変化に対応した新市街地			6-4 魅力ある景観や市街地の形成
		次世代半導体産業の確立を支える職・住環境の創出	6-5 新たな市街地整備の推進
		国道 3 6 号沿線（広域の交流軸）の人流や物流、交流・滞留機能の強化	
		都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、自然環境と市街地環境の調和がとれたまちづくりの推進	
都市計画道路網の検討			6-4 魅力ある景観や市街地の形成
看板、建築物、工作物に対する適切な指導、及び景観形成と環境への配慮			